

宮崎県感染症週報

■ 宮崎県第2週の発生動向

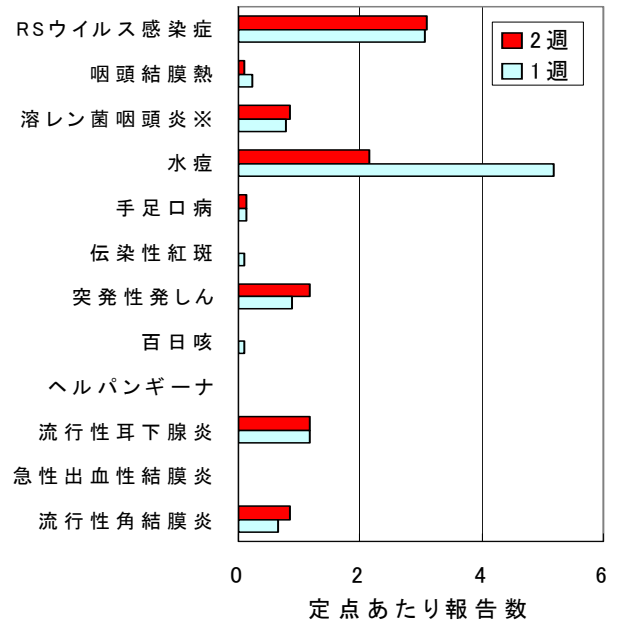
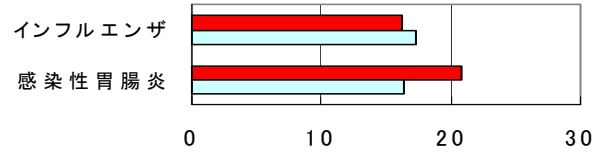
定点医療機関からの報告総数は2,031人（定点あたり46.7）で、前週比102%とほぼ同じであった。

前週に比べ増加した主な疾患は感染性胃腸炎で、減少した主な疾患は水痘であった。

感染性胃腸炎の報告数は750人（20.8）で前週比128%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（15.5）の約1.3倍と多い。日南（37.7）・小林（31.3）・都城（29.2）・宮崎市（23.2）保健所からの報告が多く警報レベルを超えている。年齢別では1歳から5歳で全体の約6割を占めた。

インフルエンザの報告数は961人（16.3）で前週比94%と減少した。小林（23.6）・都城（21.3）・延岡（19.7）保健所からの報告が多く、年齢別では5歳以下が全体の37%、6-9歳が19%、10-14歳が12%、15-19歳が9%、20歳代-50歳代が21%、60歳以上が2%を占めた。

《前週との比較》



※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

□ 保健所別流行警報開始基準値超過疾患

	流行警報 開始基準値	定点あたり報告数		年齢分布
		宮崎県全体	基準値を超えた保健所	
感染性胃腸炎	20	20.8	日南(37.7)、小林(31.3)、 都城(29.2)、宮崎市(23.2)	1歳から5歳で全体の6割を占めた。

■ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 1 例が宮崎市保健所から報告された。60 歳代の男性で肺結核。
- 3 類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 1 例が宮崎市保健所から報告された。30 歳代の女性で無症状病原体保有者。原因菌の血清型は 091 (VT1 産生)。
- 4 類感染症 : 報告なし。
- 5 類感染症 : ○急性脳炎 1 例が都城保健所から報告された。6 歳の男児で発熱、頭痛、嘔吐、項部硬直、意識障害がみられた。
○麻疹 1 例が宮崎市保健所から報告された。10 歳代の男子で発熱、結膜充血、コプリック斑、発疹がみられた。ワクチン接種歴 2 回あり。

■ 全国第 1 週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 24.2 で、前週比 131%と増加した。今週増加した主な疾患は感染性胃腸炎、水痘、流行性耳下腺炎で、減少した疾患はインフルエンザであった。

感染性胃腸炎の報告数は 25,874 人 (8.6) で、前週比 195%と増加した。大分県 (18.6)、宮崎県 (16.3)、三重県 (15.4) からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 5 歳で全体の約 6 割を占めた。

水痘の報告数は 5,522 人 (1.8) で、前週比 167%と増加した。宮崎県 (5.2)、佐賀県 (4.3)、大分県 (4.2) からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 5 歳で全体の約 8 割を占めた。

流行性耳下腺炎の報告総数は 3,012 人 (1.0) で、前週比 217%と増加した。山形県 (3.6)、沖縄県 (3.4)、北海道 (2.2) からの報告が多く、年齢別では 3 歳から 7 歳で全体の約 7 割を占めた。

インフルエンザの報告数は 43,759 人 (9.2) で、前週比 90%と減少した。沖縄県 (45.1)、宮崎県 (17.3)、愛媛県 (16.8) からの報告が多く、年齢別では 5 歳以下が全体の 28%、6-9 歳が 13%、10-14 歳が 9%、15-19 歳が 8%、20 歳代から 50 歳代が 40%、60 歳以上が 2%を占めた。

□全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 213 例
- 3 類感染症 : 細菌性赤痢 4 例、腸管出血性大腸菌感染症 21 例
- 4 類感染症 : A型肝炎 1 例、つつが虫病 6 例、デング熱 1 例、マラリア 2 例、レジオネラ症 8 例
- 5 類感染症 : アメーバ赤痢 8 例、急性脳炎 4 例、クリプトスポリジウム症 1 例、クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例、後天性免疫不全症候群 5 例、ジアルジア症 1 例、梅毒 3 例、風しん 3 例、麻しん 5 例

■月報告対象疾患の発生動向 <12月>

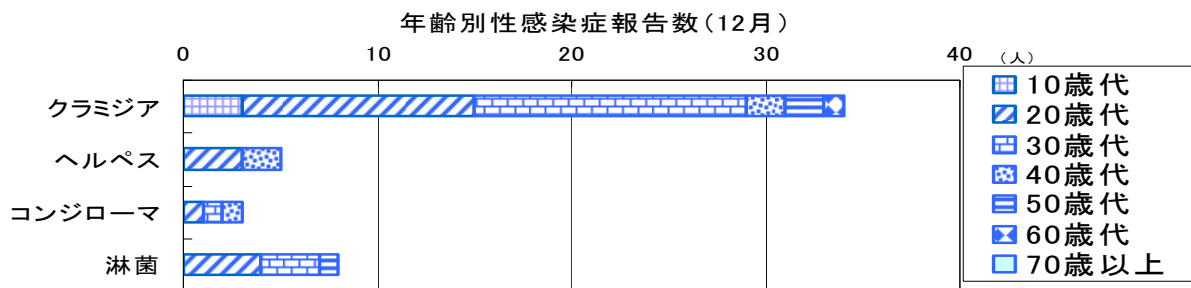
□性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は50人（3.9）で、前月比152%と増加した。また、昨年12月（3.5）の111%と多かった。

《疾患別》

- 性器クラミジア感染症：報告数34人（2.6）で前月の約2倍、前年の約1.2倍であった。日向（11.0）、宮崎市・日南（3.0）保健所からの報告が多く、男性18人・女性16人で、20歳代が全体の約4割、30歳代が約4割を占めた。
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数5人（0.4）で前月の約7割、前年の約1.2倍であった。男性4人・女性1人で、20歳代が3人、40歳代が2人であった。
- 尖圭コンジローマ：報告数3人（0.2）で前月、前年共に約1.5倍であった。20・30・40歳代の男性であった。
- 淋菌感染症：報告数8人（0.6）で、前月の約1.1倍、前年の約8割であった。男性6人・女性2人で、20歳代が全体の約半数を占めた。



【全国】 定点医療機関総数：960

定点医療機関からの報告総数は3,727人（3.9）で、前月比100%と横ばいであった。疾患別報告数は、性器クラミジア感染症1,939人（2.0）で前月比99%、性器ヘルペスウイルス感染症638人（0.7）で前月比102%、尖圭コンジローマ407人（0.4）で前月比100%、淋菌感染症743人（0.8）で前月比99%であった。

□薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は47人（6.7）で前月比107%と増加した。また昨年12月（5.1）の131%と多かった。

《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数27人（3.9）で、前月の約8割、前年の約1.1倍であった。延岡（10.0）、宮崎市（7.0）、小林（6.0）保健所からの報告が多く、70歳以上が全体の約8割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告数20人（2.9）で、前月の約2倍、前年の約1.7倍と増加した。宮崎市（14.0）保健所からの報告が多く、10歳未満が全体の約7割を占めた。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症：報告はなかった。

【全国】 定点医療機関総数：470

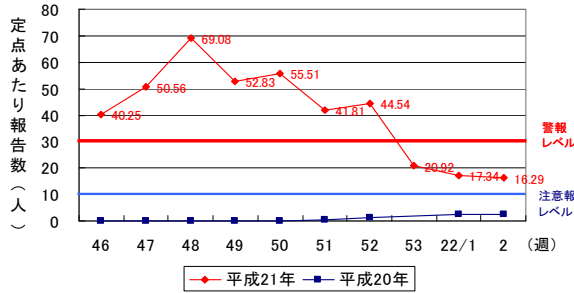
定点医療機関からの報告総数は2,312人（4.9）で、前月比104%と横ばいであった。疾患別報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症1,841人（3.9）で前月比103%、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症431人（0.9）で前月比107%、薬剤耐性緑膿菌感染症40人（0.1）で前月比113%であった。

■ インフルエンザ情報《県内第2週、全国第1週（再掲）》

□ 県内第2週インフルエンザ発生動向

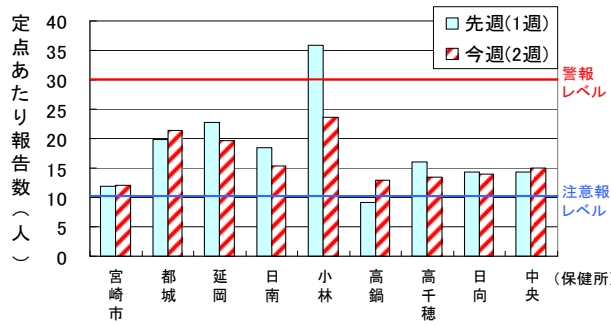
平成22年1月11日～1月17日までの1週間で961人（定点あたり16.3）の報告があり、前週比94%と減少した（図1）。小林（23.6）・都城（21.3）・延岡（19.7）保健所からの報告数が多く（図2）、年齢別では5歳以下が全体の37%、6-9歳が19%、10-14歳が12%、15-19歳が9%、20歳代-50歳代が21%、60歳以上が2%を占めた（図3）。

（図1）インフルエンザ週別発生状況（過去10週）

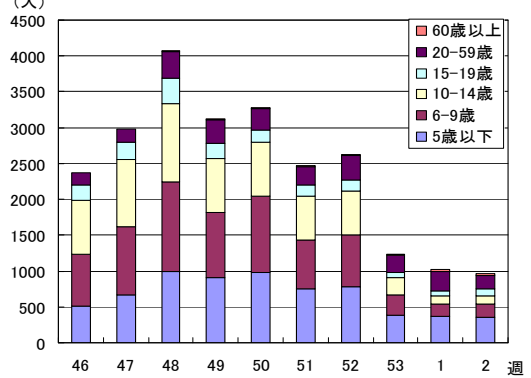


		第2週 (1/11～1/17)	累計 (21/30～22/2週)
集団発生件数		0	427
遺伝子検査陽性件数		7	399
型別	AH1亜型(ソ連型)	0	0
	AH3亜型(香港型)	0	2
	AH1pdm(新型)	7	397
入院患者数		6	235
重症患者数		0	14
死亡者数		1	3

（図2）インフルエンザ保健所別報告数



（図3）インフルエンザ報告数 年齢別割合の推移



インフルエンザ 警戒・注意報レベル状況

インフルエンザの定点あたり報告数と警戒・注意報レベル発生状況

○: 警戒レベル、△: 注意報レベル、- 警戒・注意報レベルなし

保健所	今週 (2週)		1週前 (1週)		2週前 (53週)		3週前 (52週)		4週前 (51週)		5週前 (50週)	
	定点	状況	定点	状況	定点	状況	定点	状況	定点	状況	定点	状況
宮崎市	12.1	△	11.9	△	15.7	△	35.3	○	44.8	○	64.3	○
都城	21.3	△	19.9	△	33.9	○	64.8	○	48.3	○	76.7	○
延岡	19.7	△	22.7	△	21.3	△	47.6	○	40.9	○	56.3	○
日南	15.4	△	18.4	△	27.2	△	55.8	○	47.6	○	36.2	○
小林	23.6	△	35.8	○	29.4	△	51.8	○	48.8	○	73.2	○
高鍋	13.0	△	9.2	-	18.3	△	45.5	○	44.3	○	52.5	○
高千穂	13.5	△	16.0	△	23.0	△	17.5	△	20.5	△	24.5	△
日向	14.0	△	14.3	△	9.3	-	35.0	○	27.5	△	26.8	△
中央	15.0	△	14.3	△	5.0	-	20.7	△	24.0	△	26.0	△

□ 全国第1週インフルエンザ発生動向

平成22年1月4日～1月10日までの1週間で43,759人（9.2）の報告があり、前週比90%と減少した。沖縄県（45.1）、宮崎県（17.3）、愛媛県（16.8）からの報告が多く、年齢別では5歳以下が全体の28%、6-9歳が13%、10-14歳が9%、15-19歳が8%、20歳代から50歳代が40%、60歳以上が2%を占めた。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2010年 第02週(01月11日～01月17日)

疾病名		第1週	第2週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	1023	961	181	213	138	77	118	78	27	84	45
	定点あたり	17.34	16.29	12.07	21.30	19.71	15.40	23.60	13.00	13.50	14.00	15.00
RSウイルス 感染症	報告数	110	112	15	14	33	2		26	1	18	3
	定点あたり	3.06	3.11	1.67	2.33	8.25	0.67	0.00	6.50	1.00	4.50	1.50
咽頭結膜熱	報告数	8	4				3				1	
	定点あたり	0.22	0.11	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	28	31	5	2	7	2	1	1	4	5	4
	定点あたり	0.78	0.86	0.56	0.33	1.75	0.67	0.33	0.25	4.00	1.25	2.00
感染性胃腸炎	報告数	587	750	209	175	33	113	94	56	6	28	36
	定点あたり	16.31	20.83	23.22	29.17	8.25	37.67	31.33	14.00	6.00	7.00	18.00
水痘	報告数	187	78	3	29	11	6	4	4		16	5
	定点あたり	5.19	2.17	0.33	4.83	2.75	2.00	1.33	1.00	0.00	4.00	2.50
手足口病	報告数	5	5	2					1			2
	定点あたり	0.14	0.14	0.22	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	1.00
伝染性紅斑	報告数	3	1			1						
	定点あたり	0.08	0.03	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	32	42	10	12	4	2	2	8		3	1
	定点あたり	0.89	1.17	1.11	2.00	1.00	0.67	0.67	2.00	0.00	0.75	0.50
百日咳	報告数	3										
	定点あたり	0.08	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	1										
	定点あたり	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	42	42	2	7	17	1				13	2
	定点あたり	1.17	1.17	0.22	1.17	4.25	0.33	0.00	0.00	0.00	3.25	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	4	5	5								
	定点あたり	0.67	0.83	1.67	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2010年第2週)

2類感染症	結核	3例(1)	
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1例(1)	
5類感染症	急性脳炎	1例(1)	麻しん 1例(1)

()内は今週届出分、再掲